

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	特別活動 I
科目基礎情報					
科目番号	00001	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	活動	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	特別活動 (5学科共通)	対象学年	1		
開設期	通年	週時間数	1		
教科書/教材					
担当教員	山口 比砂,京極 俊明,玉田 沙織,吉澤 毅,大森 有希子				
到達目標					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要					
授業の進め方・方法					
注意点					
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	資料の配布 学生の自己紹介		
		2週	クラス役員決め		
		3週	学年集会：学生心得講座		
		4週	前学期目標設定 生活リズム点検		
		5週	寮祭の意義 科目の勉強室の紹介		
		6週	ネットコミュニケーションについて		
		7週	学年集会：中間試験について 学生相談室オリエンテーション		
		8週	中間試験の注意確認 合宿研修の活動班分け		
	2ndQ	9週	学年集会：合宿研修について 未来への手紙について 将来イメージ講座		
		10週	安全を誓う日についての背景説明 高専体育大会の意義		
		11週	前学期目標の振り返り 生活リズム点検		
		12週	クラス相互理解		
		13週	学年集会：定期試験について		
		14週	高専大会の報告		
		15週	定期試験の注意確認 環境整備		
		16週	夏休みの振り返り 後学期の準備と確認 体育祭の意義		
後期	3rdQ	1週	特別講演会：大切にしたい心とからだ		
		2週	避難訓練		
		3週	後学期目標設定 生活リズム点検		
		4週	キャリア教育支援：スキルアップ講座		
		5週	こうよう祭について		
		6週	外部単位申請について スキルアップ講座の振り返り		
		7週	学年集会		
		8週	中間試験に関する諸注意		
	4thQ	9週	後学期目標の振り返り 生活リズム点検		
		10週	学年集会：冬休みの過ごし方について		
		11週	冬休みの注意事項確認		
		12週	転科のスケジュールについて		
		13週	環境美化の意義 体調管理の重要性		
		14週	環境美化		

	15週	学年集会：定期試験について	
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	3	前9	
			他者の意見を聞き合意形成することができる。	3	前8,前9	
			合意形成のために会話を成立させることができる。	3	前8,前9	
			グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	3	前9	
			収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要があることを知っている。	3	前6	
			情報発信にあたっては、発信する内容及びその影響範囲について自己責任が発生することを知っている。	3	前6	
			情報発信にあたっては、個人情報および著作権への配慮が必要であることを知っている。	3	前6	
			適切な範囲やレベルで解決策を提案できる。	3	前11,後9	
	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	目標の実現に向けて計画ができる。	3	前4,前16,後3
				目標の実現に向けて自らを律して行動できる。	3	前11,前16,後9
				日常生活における時間管理、健康管理、金銭管理などができる。	3	前4,前11,後3,後9
				チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。	3	前5,前8,前9,前16
				チームで協調・共同するために自身の感情をコントロールし、他者の意見を尊重するためのコミュニケーションをとることができる。	3	前9
				その時々で自らの現状を認識し、将来のありたい姿に向かっていくために現状で必要な学習や活動を考えることができる。	3	前3
				高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業や大学等どのように活用・応用されるかを説明できる。	3	前9
				高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業等どのように活用・応用されているかを認識できる。	3	前9
				企業人として活躍するために自身に必要な能力を考えることができる。	3	前9
				コミュニケーション能力や主体性等の「社会人として備えるべき能力」の必要性を認識している。	3	前9

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0